

海外巡回健康相談ーインド (9/9-18) ニューデリー・ブネ・ムンバイ・チェンナイ

1) 初のインドの巡回健康相談を実施 (9/9-18)

今年度の第3回海外巡回健康相談は初のインド。インドにおける日系企業の拠点数は4,300で、中国、米国に次いで第3位。在留邦人数は約8,700人(外務省海外在留邦人数調査統計(H27年))。インドでは、日系企業の進出が著しいニューデリー、ムンバイ、チェンナイと、IT産業を中心に近年目覚ましい発展を遂げているブネにおいて健康相談会を実施した。



インド巡回実績

| 都市 | 場所 | スケジュール | 医師 | 参加者数 |
|----------------------|--------------------------------|--------|-----------|------|
| ニューデリー (9/10, 11) | ニューデリー日本人学校 | 小児科相談会 | 元田先生 | 23 |
| | | 歯科相談会 | 田中先生、吉津先生 | 94 |
| ブネ (9/12) | ブネ市内特設会場 (Siddhartha Tower) | 小児科相談会 | 元田先生 | 4 |
| | | 歯科相談会 | 田中先生 | 12 |
| ムンバイ (9/13) | ムンバイ日本人学校 | 小児科相談会 | 元田先生 | 14 |
| | | 歯科相談会 | 田中先生 | 29 |
| チェンナイ (9/15,16) | 在チェンナイ日本国総領事館 | 小児科相談会 | 元田先生 | 6 |
| | | 歯科相談会 | 田中先生 | 30 |

参加者合計 212名

2) ニューデリー (9/10, 11)

- ・ニューデリーの健康相談会を主催したのは、デリー日本人会(大森淳一会長)。担当下さったのは、厚生部の今本部長、山下部長補佐と、事務局の小林主事。
- ・会場はニューデリーの南、近年日本人駐在者の多くが住むグルガオン地区の近郊にあるニューデリー日本人学校(生徒数約270名/校長 槇島良治先生)。
- ・ニューデリー日本人学校では、元田先生による小児科相談会、田中先生と吉津先生による歯科相談会を実施した。
- ・初めての相談会に、小児科23名、歯科には94名の相談者が参加した。
- ・相談会当日は大西厚生部委員、今本夫人、山下夫人も受付の応援をして下さった。

デリー日本人会: <http://delhinhonjinkai.in/>



元田先生による小児科相談会



田中先生による歯科相談会



吉津先生による歯科相談会

右上: (右から) 今本さん、大西さん、小林さん
右中: 槇島校長先生
右: 元田先生
右下: お休み返上で受付の応援をして下さった山下夫人(右)と今本夫人(左)



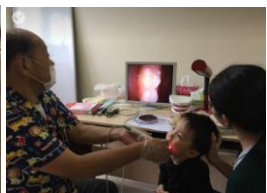
ニューデリー日本人学校
<http://ndjs.org/>

3) ブネ (9/12)

- ・ムンバイの南170キロに位置するブネは人口約500万人(インド8位)、IT産業を中心にインドでもっとも目覚ましい発展を遂げており、「東のシリコンバレー」と呼ばれている。
- ・ブネの小児科・歯科相談会はブネ日本人会が主催、会場は印日協会のブネ事務所を借用、1部屋の会場を小児科と歯科で時間を区切って実施。相談時間が重なった時は、会議室のその管理入会でも相談会を実施しました。
- ・初めて開催した相談会の受入れ準備から会場手配、当日の受付まで担当下さったのは、ブネ日本人会の広報担当 坂田哲也さん。



相談会は場所を問いません
管理人の机の上でも歯科相談



午前の歯科相談会



午後の小児科相談を
担当した元田先生



市内の薬屋さんで
ブネの医療事情を調査



会場となったビルの前で
坂田さん(右)と派遣医師チーム

4) ムンバイ (9/13)

- ・ムンバイの健康相談会は、ムンバイ日本人会(高林孝彦 会長)の主催で行われた。
- ・相談会実施の準備、運営は日本人会の長岡理事と高橋さんが、相談会当日は高橋さんご夫妻と田村さんがご担当くださった。
- ・会場は今年2月に移転したばかりのムンバイ日本人学校(生徒数29名/校長 根本知明先生)のポワイ(POWAI)にある校舎。



歯科相談会 田中先生

歯科相談を受ける(?)田中先生

小児科相談会 元田先生

根本校長先生(右)と田中先生

準備・受付をすべてご担当くださった
高橋さん(右)と田村さん(左)

5) チェンナイ (9/15, 16)

- ・チェンナイ日本人会の相談会は、在チェンナイ日本国総領事館公邸で行われた。
- ・実施にあたっては、チェンナイ日本人会(黒木 順 会長) 安全厚生委員会の前島委員長、倉林副委員長が準備、運営と会場の手配をご担当下さった。
- ・当日の受付には、安全厚生委員会のご婦人方6名が分担して応援下さった。また、馬場総領事夫人も相談会開催中を通じて会場に立ち会って下さった。
- ・2日目の9月16日は、突然のストにより交通機関などに影響が出たものの、相談者は予定通り参加した。

写真右:
相談会場となった総領事館公邸にて、馬場総領事(左から二番目)、中瀬日本人会副会長(右から2番目)、倉林安全厚生副委員長(右端)とともに



チェンナイ日本人会: <http://www.chennai-nihonjinkai.com/>



歯科相談会①

歯科相談会②

歯科相談会③

小児科相談会

歯科相談会④

6) 医療巡回医師プロフィール

【元田玲奈 先生】

1996年 東京大学医学部医学科卒業
東京大学医学部附属病院、千葉西総合病院、
鹿児島県徳之島徳洲会病院
Institute of Molecular and Cell Biology、虎の門病院 を経て
現在 シンガポールの日系クリニック副院長



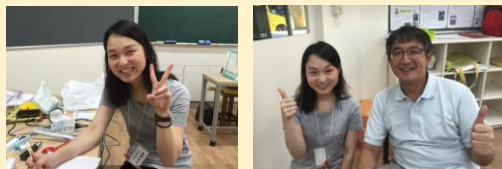
【田中健一 先生】

東京医科歯科大学歯学部 卒業
北京天衛診療所 医療顧問
西埼玉中央病院



【吉津智慧 先生】

東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科卒業
東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科
歯科衛生士



7) インド医療事情

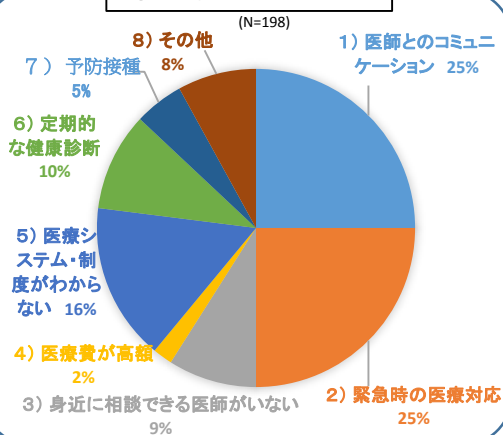
相談会に参加された方々へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。インド(ニューデリー、プネ、ムンバイ、チェンナイ)において83%が医療に不安あり。

不安のある人の不安要因は;

- ①医師とのコミュニケーション(25%)、緊急時の医療対応(25%)、③医療システム・制度がわからない(16%)。

今年度は、各巡回先における上記アンケートのほかに、東京医科歯科大学歯学部が協力し、「海外に在住する日本人小児の口腔保健および生活習慣に関する調査」を実施しています。

海外生活で不安に感じること



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で3か所に日本人常駐医師を派遣している。また、その他の地域には、2001年から専門科目の日本人医師を派遣して、海外巡回健康相談を行っている。国内では、海外に在留邦人からの電話・メール・掲示板による医療相談を受けたり、会員企業や産業医をサポートする講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容－海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.htm>